



感染爆発を防ぎ県民のいのちを守るために

新潟県にコロナ対策の緊急申入れ…共産党新潟県委員会・遠藤れい子県議

県内全域に特別警報

が発令された8月30日、日本共産党の樋渡士自夫新潟県委員長と遠藤れい子県議は、県知事に対して「新型コロナウイルス感染から県民の命を守る」緊急申入れを行いました。

11項目の申入れ内容

1. 感染の推移を見て、「まん延防止等重点措置」等の発令を適切に判断し国に要望すること。
2. 無症状感染者の早期発見・保護のため、抗原検査・PCR検査等を抜



8/30 要請する遠藤県議(右) 樋渡県委員長(中)

本的に拡充すること。クラスターの発生が疑われる施設・事業所・学校など、すべての関係者に大規模な検査を実施すること。

とともに、すべての医療機関、医療関係者に対する給付金・協力金の支給を実施すること。

3. 軽症でも容易に重症化する特性を鑑み、自宅療養者ゼロをめざし、

7. 迅速・安全なワクチン接種を促進するため、政府に十分なワクチン供給を強く求めること。

休棟病床など最大限活用し入院病床を確保すること。大幅な宿泊療養施設

8. 保健所や医療現場のひっ迫と相まって、県民の不安が高まっている。コールセンターの増員など、相談体制を拡充し、

保護し、医療スタッフを配置して、抗体カクテル療法など医療的ケアができる臨時の医療施設を整備すること。

9. 自粛要請にあたっては、十分な補償を行うこと。国に対して「持続化給付金」「家賃支援給付金」等の再支給や生活困窮者に対する新たな給付金の支給など強く求めること。

4. 急増する自宅療養者を重症化させないため、訪問診療体制等の強化をはかること。

10. 以上の対策を思い切って実施するため、国

5. 感染した妊婦の救急対応ができる医療機関を確保すること。

11. 菅首相が「安心・安全な大会」と開催を強行した東京オリンピックが誤ったメッセージとなつて今日の事態を引き起こしたことは明らかである。パラリンピックの中止を求める。

6. 感染症対策の現場で奮闘されている医療関係者に敬意を表すると

女性

10. 以上の対策を思い切って実施するため、国

女性

10. 以上の対策を思い切って実施するため、国

女性

10. 以上の対策を思い切って実施するため、国

女性

10. 以上の対策を思い切って実施するため、国

女性

10. 以上の対策を思い切って実施するため、国

女性



8/22街頭で訴え

長岡市のワクチン集団接種会場を視察

9月4日、遠藤れい子を入れて、県議は64歳以下のワクチン集団接種会場の一ツ、長岡赤十字病院を視察しました。

長岡市は医師会や市内各病院と協力し、高齢者も若者もすべての市民の命を守り、安心してらせるための取り組みに力を



女性力・若者力で政権交代を実現させよう

—安倍前首相・菅首相、国民の批判に— 2代続いて政権投げ出す

平気でウソをつき、国民の税金や権力を私物化。しかし、コロナ対策は無為無策で国民の命を危険にさらし、在宅死の方も。医療を削り、日本経済も困難を加速させた自公政治に審判を。今こそ、民主主義を取り戻し、総選挙で政治を変えよう。比例は日本共産党へ！